

奈良県多面的機能支払推進協議会 協議会だより(第19号)

発行 奈良県多面的機能支払推進協議会
(事務局 奈良県土地改良事業団体連合会)
〒634-0033 奈良県橿原市城殿町459
TEL:0744-29-1310 FAX: 0744-29-1312

会員 奈良県・奈良県農業協同組合・奈良市・大和高田市・大和郡山市・天理市・橿原市・桜井市・五條市・御所市
葛城市・宇陀市・山添村・平群町・斑鳩町・安堵町・川西町・三宅町・田原本町・御杖村・高取町・明日香村
広陵町・河合町・吉野町・大淀町・下市町・奈良県土地改良事業団体連合会

令和7年度奈良県多面的機能支払推進協議会通常総会を開催しました。

令和7年7月30日(水)、大和平野土地改良区 大会議室において、奈良県、奈良県農業協同組合、25市町村出席のもと、令和7年度 奈良県多面的機能支払推進協議会通常総会を開催しました。

県からの情報提供

①第三期対策期(令和7年度～令和11年度)における制度改正について

(1)加算措置の拡充

- ・組織の体制強化への加算
- ・環境負荷低減の取組への支援追加

(2)資料の追加

- ・環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシートの義務化

②令和7年度農村振興シンポジウム開催

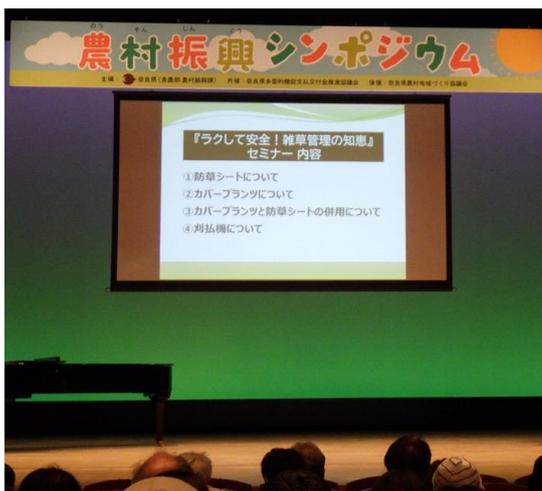
奈良県多面的機能支払推進協議会では

推進協議会事務局(奈良県土地改良事業団体連合会内)として、活動の推進、啓発・普及を通じた地域振興等に資することを目的として以下の事業を行っています。

- 1 研修会等の開催
- 2 啓発・推進活動
- 3 活動組織への活動に関する指導、助言

多面的機能支払交付金の要件に該当する研修を開催しました。

令和8年2月7日に開催された農村振興シンポジウム(P4)において、多面的機能支払交付金の要件に該当する「機械の安全使用に関する研修」(プログラム題:ラクして安全! 雑草管理の知恵)を開催しました。



【講師】

谷口産業株式会社
環境・農水産グループ リーダー
松本 一広 様
営業部
重見 太智 様

雑草管理の省力化方法として「防草シート」と「カバープランツ」の利用についての話があり、正しい方法で防草シートやカバープランツを利用することで、効果的な雑草管理が期待できると説明されました。



多面的機能支払交付金とその事業

多面的機能支払交付金とは…

農村地域でこれまで行われてきた、農地、水路、農道などの地域資源を共同活動により保全管理している農家組合、土地改良区、自治会などで構成される活動組織に対して交付金を交付する制度です。平成19年より実施されており、奈良県内では、現在24市町村、288地区で実施されています。

このことにより、耕作放棄地の発生防止、農業農村の多面的機能の発揮、活動組織の維持が図られています。

構成員

- ① 農業者
(水利組合、農家組合、土地改良区など)
- ② 地元住民
(自治会、子ども会、青年団など)
- ③ NPO、都市住民の参画も可

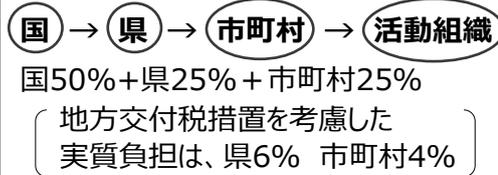
対象農地

- ① 農振農用地区内の農用地
- ② 多面的機能発揮の観点から市町村が定める農用地

交付金の使途

- ① 日当 (活動参加者に支払った日当)
- ② 購入、リース費
(資材、機械、花の種や苗など購入費)
- ③ 外注費 (工事など、事務)
- ④ その他 (謝金、旅費、報酬、お茶代など)

交付ルート



令和7年度の取り組み状況

	組織数	面積 (ha)	交付金額 (千円)	<参考>		
				農用地面積 (ha)	中山間直払面積 (ha)	
北部	奈良市	37	976	65,330	2,256	180
	大和郡山市	30	599	50,869	890	
	天理市	34	615	49,316	1,351	18
	生駒市		0	0	-	
	平群町	7	112	7,133	212	
	三郷町		0	0	30	
	斑鳩町	7	142	9,118	178	
	安堵町	2	25	737	76	
中部	大和高田市	5	40	1,187	20	
	橿原市	14	203	12,467	363	
	桜井市	8	178	11,717	861	47
	御所市	4	44	3,996	393	14
	香芝市		0	0	-	
	葛城市	12	227	18,870	302	22
	川西町		0	0	127	
	三宅町	2	16	1,128	105	
	田原本町	13	236	16,701	751	
	高取町	9	134	6,205	144	
	明日香村	7	75	3,226	277	43
	上牧町		0	0	34	
王寺町		0	0	-		
広陵町	11	235	21,039	356		
河合町	5	87	5,981	116		
東部	宇陀市	27	369	26,676	1,534	194
	山添村	5	83	7,213	816	231
	曾爾村		0	0	129	59
	御杖村	7	105	4,236	250	138
南部	五條市	37	1,527	71,599	2,896	1,459
	吉野町	1	4	250	172	96
	大淀町	3	13	444	271	66
	下市町	1	88	4,652	495	168
	東吉野村				42	
県計	288	6,131	400,090	15,444	2,736	

活動内容(例)

- ① 農地維持
 - ・農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持
- ② 資源向上(共同活動)
 - ・景観形成活動(花植え・伝統的施設の保全)
- ③ 資源向上(長寿命化)
 - ・水路やゲートの更新



交付単価

※交付単価には注意点があります。
詳細は、農林水産省ホームページをご確認をお願いいたします。

(円/10a)	①農地維持※	②資源向上(共同活動※)	①と②に 取り組む場合	③資源向上(長寿命化※)	①、②及び③に 取り組む場合※
田	3,000	2,400	5,400	4,400	9,200
畑※	2,000	1,440	3,440	2,000	5,080
草地	250	240	490	400	830

交付事務負担の軽減策

国においては、事務手続きの簡素化として、様式のひな形化などを進めてきましたが、活動組織では、事務作業の引き継ぐ後継者がいない地区が多いことが課題となっています。こうした課題に対応するため、広域化の推進や事務負担の軽減に取り組むとともに、活動組織の体制強化に向けて、活動組織と外部団体等とのマッチングの仕組みを都道府県単位で構築することを目指しています。

1. 活動組織の広域化

- ・小学校区、連合自治会単位等の複数集落を1つの組織として広域化する
- ・活動は、集落単位で行うため、事務を行う担い手が必要
- ・広域化に伴う加算支援あり

2. 事務作業の委託

- ・交付金の一部を使用し、事務作業を委託
- ・県で試行的に実施（R6）

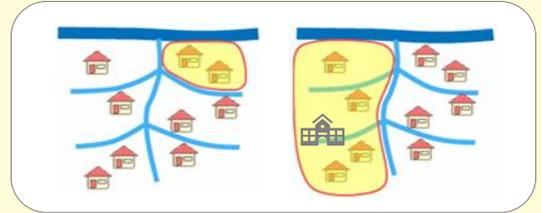
- ・20ha規模の地区を対象に試行
- ・事前準備、資料収集・ヒアリング、資料整理及び実施状況報告資料作成
- ・**10～15%程度の委託費で実施可能**

課題：受託先の人員確保

- ・年度末～年度始めに作業集中
- ・他地区の作業を受託してもらえる人材

3. 共同活動参加者の確保

- ・地域外の人材に参画を促す
- ・マッチングシステムを検討中



多面的機能支払交付金は、農村地域の共同活動を継続する上で、欠かせない事業となっています。各地域での課題をご教示いただき、人材の育成・確保、活動を継続する環境づくりを支援してまいります。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ご案内

●農水省メールマガジン「**農村ふるさと保全通信**」に県内の活動組織が掲載されています。

- ・第148号(R7.4.18) 2. 活動組織へのインタビュー
針ヶ別所の穂田留を守る会(奈良県奈良市針ヶ別所町)
- ・第147号(R7.3.26) 2. 活動組織へのインタビュー
南阿田地区多面ふるさと活動組織(奈良県五條市南阿田町)
- ・第137号(R6.5.17) 1. 活動組織の紹介
阪原町(さかはらちょう)環境保全向上活動組織
(奈良県奈良市阪原町)
- ・第126号(R5.6.9) 2. 代表者等へのインタビュー
上笠間(かみかさま)環境保全協議会(奈良県宇陀市)
- ・第113号(R4.6.24) 1. 活動組織の紹介
五條吉野(ごじょうよしの)西部地区柿の里保全隊(奈良県五條市)
- ・第99号(R2.2.26) 1. 活動組織の活動紹介
ゆうゆうの里岡本活動組織(奈良県斑鳩町)
- ・第22号(H29.8.14) 1. 活動組織の活動紹介
グリーンはしなか(奈良県桜井市)

☆活動組織のネットワーク形成や、国民の皆さんへの理解醸成を推進することを目的としたメールマガジン
☆多面的機能支払の活動組織の紹介や、地域資源保全の新技术などの情報を月1～2回程度配信

バックナンバー
配信登録は...

農水省HP
↓
農村振興局



↓
多面的機能支払交付金
↓
多面的機能支払メールマガジン
「**農村ふるさと保全通信**」

『農村振興シンポジウム』が開催されました。

令和8年2月7日(土)、大和高田さざんかホールにおいて、奈良県主催、奈良県多面的機能支払推進協議会共催で農村振興シンポジウムが開催されました。

シンポジウムでは、奈良県農村振興優良組織表彰、気象予報士・片岡信和さんによる基調講演や山本浩之さんとのトークショー、多面的機能支払交付金の要件に該当するセミナー(P1)が行われました。

奈良県農村振興 優良組織表彰

県内の農村地域活動優良地区として活動組織の中から海知町環境保全活動組織(天理市)と大谷地域資源保全会(五條市)の2地区が表彰されました。



海知町環境保全活動組織 奈良県 山下真知事 大谷地域資源保全会

海知町環境保全活動組織(天理市)

天理市南西部に位置する海知町は、水稻栽培に加え施設園芸を行う地域です。現在、非農家が農家より多く、両者は、交流を深めながら協力しあって、共同活動(水路・道路の清掃)に取り組んでいます。農家と自治会は子ども会とも協力し、水路沿いの記念碑周辺の整備や植樹を行っています。また、遊休農地の解消と有効活用を目指し、夏にはマリーゴールド、冬には葉牡丹の植栽活動を行い、「水と緑に囲まれた住みよい町づくり」を目指しています。

大谷地域資源保全会(五條市)

五條市中央部に位置する三在町は大谷川の水を利用して水稻栽培が盛んな地域です。地域住民の交流を促進するため、植栽活動やホテルの放流会を実施し、特に子どもたちとの交流を大切にしています。活動の周知には具体的な内容や連絡先を明示し、参加しやすい環境を整えています。活動を通じて、困ったときに地域で助け合う意識を育てることに繋がっています。また、老朽化した農道の修繕や鳥獣害防護柵の管理も行っています。

◆ 協議会ではDVDの貸し出しを行っております！

お気軽にお申し込みください。
お申し込みは、協議会事務局まで

多面的機能支払支援 シリーズ

- 1 みんなで草刈り編
- 2 機能診断と補修編
- 3 多面的機能の増進編
- 4 景観形成と環境保全編
- 5 地域のつながり強化編

地域で止める獣害対策 シリーズ

- 1 獣害を止める基本
- 2 エサとすみかをなくす環境整備
- 3 侵入防止柵の張り方と管理
- 4 被害を減らすための捕獲